

ブロック活動報告書

担当理事名 宇田 優子

【ブロック名】	北関東、甲信越ブロック
【加入校】	27校(2022年3月現在)
【担当者】	ブロック理事:宇田 優子(新潟医療福祉大学) ブロック委員:◎神崎 由紀(山梨大学)、¥和田 直子(新潟医療福祉大学) 50音順、◎ブロック委員長、¥ブロック会計担当、()所属名
【活動方針】	1. 社会情勢や保健師教育の動向を踏まえ、情報交換や研修を通じた会員校の交流により、各校・ブロック間で現状や課題を共有し、保健師教育の質の向上をめざす。 2. 全国とブロック、各校間での情報の共有、活動の協力に努め、総会・研修会の運営に役割を果たす。
2021(令和3)年度	
達成目標	1. 全保協総会の運営に協力し、円滑な開催に寄与できる。 2. 公衆衛生看護学教育カリキュラム改定に向けた情報交換ができる。 3. 他の地区のブロック活動や各種委員会活動の理解を深め、必要な協力を行う。
活動報告	1. 全国保健師教育機関協議会総会 定時社員総会への運営協力(ブロック理事) 日時:2021(令和3)年6月5日(土) 10:30~12:00 対面・ZOOM同時 場所:東邦大学看護学部 2. 第1回南関東、北関東・甲信越ブロック定例会議・研究会兼秋季研修会開催(南関東主催、北関東・甲信越共催) テーマ:多様な状況下における保健師教育の質保証と向上に向けて 日時:2021年9月28日(火)からオンデマンド配信 2021年10月9日(土)13:00~14:00 ライブ配信 2021年10月9日(土)14:30~16:00 ブロック会議 Zoomによるオンライン会議 3. 第2回南関東、北関東、甲信越ブロック定例会議・研究会開催(北関東、甲信越ブロック主催、南関東ブロック共催) 南関東ブロック共催) 日時:2022年1月27日(木) 13:00~16:00 Zoomによるオンライン 参加者:41校 79名 進行:神崎 由紀(山梨大学) 内容:第一部 ブロック会議 第二部 研究会 話題提供のあと、グループに分かれて情報交換を行った。 1)保健師教育におけるミニマム・リクワイアメンツを用いた教育評価について 杏林大学 教授 大木幸子先生 2)映像教材を用いた基礎教育での工夫とその評価について 千葉大学大学院 教授 石丸美奈先生